

議会のいろは



提言書の提出

議会及び議員は、市外の先進的な行政事例や事業の調査、研究、そして情報交換を行うため、年数回程度、先進的な自治体を訪れて研修を行っています。

研修には、市長及び執行部に同行してもらって議員全員で行う「全体研修」、3つの常任委員会に分かれて行う「常任委員会研修」、議会運営委員会と広報委員会が行う「委員会研修」等があります。

それぞれ事前に先進的な取り組みについて情報収集し、目的地を選定したうえで行程を組んで、効率的に数力所を訪れて研修をしてきました。

そして、研修の成果は各々の議員が一般質問等で取り上げて来ましたが、個人プレーよりは議会として意見をまとめた方がより政策に反映できるのではと考え、研修後に集まって振り返りを行い、市にとって有意義と考える事例をまとめたうえ、提言として議長を通して市長に提出することになりました。

この度、各常任委員会と議会運営委員会がまとめた提言書が市長に提出され、それに対する回答を得ました。

加えて、令和6年10月25日開催の「議会報告会」で市民の皆さんからいただいた意見をもとに提言書を作成し、あわせて市長に提出し回答を得ています。

詳細は次ページをご覧ください。

